

M3T-MR30 V.3.30 Release 2 日本語版 バージョンアップのお知らせ

M16C/60,30,20,10シリーズ用 リアルタイムOS M3T-MR30を以下のとおりバージョンアップしました。

- リアルタイムOS開発キット M3T-MR30K V.3.30 Release 2
- リアルタイムOS量産契約 M3T-MR30S V.3.30 Release 2

1. バージョンアップ内容

1.1 新機能

- (1) MISRA C(※)に対応しました。
コンパイルオプション `-D__MISRA_C__` を指定すると、MISRA Cルール対応のプロトタイプ宣言が選択されるようにしました。
- (2) Linux(日本語 Turbolinux 7 Workstation) をサポートしました。

※ MISRA Cとは、自動車業界が中心になって組織されたソフトウェアの信頼性に関する非営利団体 MISRA (Motor Industry Software Reliability Association) が作成した自動車用ソフトウェア向けのC言語の利用ガイドラインのことです。このガイドラインには、C言語の記述に関して127種類のルールが定められています。これらのルールをMISRA Cルールと呼びます。

1.2 改修内容

- (1) `iwup_tsk`システムコールを使用した場合の注意事項を改修しました(※)。
- (2) Cコンパイラ`nc30`で`-fansi`オプションをつけた場合の注意事項を改修しました。上記(1),(2)の詳細は、2001年8月1日発行 MAEC TOOL NEWS "M3T-MR30ご使用上のお願い" を参照ください。

製品の詳細については、データシートをご参照ください。

※ 特定の条件において本注意事項が改修されていないことが判明しました。

内容の詳細は、2006年5月16日発行 RENESAS TOOL NEWS "リアルタイムOS M3T-MR30ご使用上のお願い"を参照ください。

2. バージョンアップと購入方法

2.1 オンラインバージョンアップ(無償)

M3T-MR30K [日本語版] はここからダウンロードしてください。

M3T-MR30S [日本語版] はここからダウンロードしてください。

2.2 新規購入またはCD-ROMによるバージョンアップ(有償)

CD-ROMによるバージョンアップも受け付けております。

ご注文の際には、以下の情報を最寄りのルネサス販売または特約店までご連絡ください。

[新規ご購入の場合]

製品名 : M3T-MR30K

(いずれか選択) M3T-MR30S

バージョン番号 : V.3.30

リリース番号 : Release 2

製品の使用環境 : Windows Me、Windows 98、Windows
(いずれか選択) 95、Windows XP、Windows 2000、Windows
NT 4.0

Solaris

HP-UX

LINUX

[CD-ROMによるバージョンアップの場合]

上記情報に加えて、ご使用中の製品のライセンスID、またはシリアル番号をご連絡ください。

※ M3T-MR30KをCD-ROMでバージョンアップする場合、M3T-MR30Kのバージョンアップを発注してください。M3T-MR30KとM3T-MR30SをCD-ROMでバージョンアップする場合も、M3T-MR30Kのバージョンアップを発注してください。M3T-MR30Kのバージョンアップ用CD-ROMには、M3T-MR30KとM3T-MR30Sの最新版が同梱されていますので、M3T-MR30KとM3T-MR30Sを同時にバージョンアップできます。ただし、M3T-MR30Kと

M3T-MR30Sをインストールする際は、お手持ちのそれぞれのライセンスIDでインストールしてください。M3T-MR30KのライセンスIDではM3T-MR30Sをインストールできません。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

© 2010-2016 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.